

第2期（2022年10月～2023年9月）

事業報告書

〔第2期〕

自 2022年（令和4年）10月1日

至 2023年（令和5年）9月30日

一般財団法人 西表財団

1) 目的達成に向けた事業

(1) 受託事業

① 自然環境の保全・管理

西表島及び周辺海域の自然環境の保全・管理に資する以下の事業を実施した。

1. 外来種等の防除ならびに普及啓発に関する業務

① 西表島におけるツルヒヨドリ等防除業務（環境省）

白浜地区、高那地区、祖納地区において特定外来生物「ツルヒヨドリ」「ボタンウキクサ」の防除作業を実施した。また、地域住民を対象に外来植物普及活動（観察会）を企画・開催した。

② 八重山地域における外来カエル類拡散防止対策検討業務（環境省）

西表島における外来カエル類（オオヒキガエル、シロアゴガエル）の監視モニタリング調査ならびに石垣島における外来カエル類の監視モニタリング及び捕獲調査を実施した。

2. 密猟・盗掘防止のためのパトロール業務

① 西表石垣国立公園（西表地域）希少種等パトロール業務（環境省）

主に希少昆虫類の密猟防止を目的とした夜間パトロールを、地元調査員、関係行政機関と連携して実施した。

3. 国立公園内登山道の維持管理・モニタリング業務

① 西表石垣国立公園ユツン古見岳線歩道維持管理業務（環境省）

ユツン古見岳線歩道において、歩道が適正に利用できるよう、定期的な巡視ならびに維持管理作業を実施した。また、利用影響の把握を目的とした定点モニタリング調査を実施した。

② 西表石垣国立公園浦内川船浦線歩道（テドウ山）維持管理業務（環境省）

浦内川船浦線歩道（テドウ山）において、歩道が適正に利用できるよう、定期的な巡視ならびに維持管理作業を実施した。また、利用影響の把握を目的とした定点モニタリング調査を実施した。

② 適正な観光管理の実現

西表島及び周辺海域の適正な観光管理の実現に資する以下の事業を実施した。

1. 竹富町観光案内人条例の運用に関する業務

① 竹富町観光案内人条例運用支援業務（竹富町）

竹富町観光案内人条例の運用において、観光案内人を対象とした講習会の企画・開催、竹富町観光案内人条例等審議会の運営補助等を実施した。

2. 西表島エコツーリズム推進全体構想の運用や推進協議会の運用に関する業務

① 西表島における適正利用とエコツーリズム推進体制構築支援事業（プレック・竹

富町)

「西表島エコツーリズム推進全体構想」における特定自然観光資源の運用に向けた体制構築の支援や、利用ルールや制度周知のための取組の支援を実施した。

3. サステナブルな自然体験活動の促進に関する業務

① 西表島の海域・海岸域の低負荷型体験による好循環創出事業（竹富町）

自然体験活動促進計画作成によるルール化を検討している野営ツアーと海域におけるブイ設置について、現地調査の補助や各ワーキンググループの開催支援等を実施した。

4. 観光利用による自然環境等への影響把握のための調査業務

① 観光利用による自然環境への影響モニタリング調査業務（竹富町）

観光案内人を活用したモニタリングシステム構築に向けた調査・検討や、海域自然観光資源におけるモニタリング手法の検討を実施した。

5. 自然体験フィールドの適正利用推進に関する業務

① 西表石垣国立公園ヒナイ地区利用者負担検討業務（環境省）

ヒナイ地区における携帯トイレの利用者負担のあり方の検討ならびに関係者会議の開催運営補助を行った。

6. 持続可能な観光のための認証制度検討に関する業務

① 世界自然遺産地域エコ認証制度構築支援業務（プレック・沖縄県）

西表島におけるエコ認証制度の構築に向けた検討を実施した。

③ 教育及び普及啓発

西表島の自然や社会に関する教育及び普及啓発に資する以下の事業を実施した。

1. 西表野生生物保護センターの普及啓発強化支援業務（プレック・沖縄県）

西表野生生物保護センターにおいて普及啓発の強化を目的として解説案内業務を実施した。

2. 西表石垣国立公園西表島多言語解説日本文作成業務（環境省）

3. 西表島遺産登録記念イベント運営補助業務（プレック・沖縄県）

4. 「イリオモテヤマネコの日」催行業務（竹富町）

5. アンダーパス鬱閉対策ビーチクリーン企画実施業務（竹富町）

④ 人材の育成及び派遣

西表島の持続可能な発展に寄与する人材の育成及び派遣に資する以下の事業を実施した。

1. 一般財団法人西表財団の能力構築支援業務③④

組織の運営能力と職員の技術力向上のために必要な能力構築（キャパシティブUILDING）として、知床財団からの専門家招致を実施した。また、世界遺産センター候補敷地内の池における生物調査を実施し、財団職員の調査・検討等技術の向上をはかった。

(2) 自主事業

① 理事提案による自主事業

第1期に理事会で選定された以下の自主事業を実施した。

1. アクセスが船に限られた地域でのビーチクリーン事業

「西表島の手つかずの海洋ゴミ回収プロジェクト」（日本財団海と日本プロジェクト助成）

崎山・網取ビーチクリーンを企画し、史跡散策を海岸清掃ならびに回収ゴミの運搬・処理を実施した。

2. 宿泊施設によるマイボトルのレンタルシステムの構築

（竹富町がんばる地域応援プロジェクト助成）

マイボトルの製作に向けた検討ならびに宿泊施設における試験運用に向けた検討を実施した。

3. 西表島の自然デジタルアーカイブ事業

デジタルデータの蓄積を行った。

4. 暮らしの周りの環境美化推進事業

地域住民の環境美化活動の紹介に向けた、取材活動を実施した。

5. 西表島フォトコンテストの開催とカレンダーの制作

西表島フォトコンテストの開催ならびにカレンダーの製作、写真展の開催を実施した。

② その他の自主事業

1. 島内小学生の海外交流事業の支援

国際交流基金の助成による「Okinawa & New York Youth for Global Plastic Pollution Action」プログラムにおいて、竹富町立上原小学校・古見小学校とニューヨークの小学生の交流を支援し、漂着ごみやプラスチックごみ問題に関する授業の実施や、議会提言

に向けた支援を実施した。

2. 講習・研修等の企画・コーディネート業務

- ① JICA エコツーリズム研修（地域住民の参加による持続的な森林管理）
- ② イオン財団ビーチクリーンボランティア
- ③ 沖縄県地域通訳ガイド研修

3. 西表エコプロジェクト事務局運営

西表エコプロジェクトの事務局として、総務・会計業務を担った。また、上原港テナントスペースの管理やリニューアル検討を行った。

4. アドバイザー業務

河川の魚類モニタリング調査において、アドバイザーとして業務を支援した。

5. 島内に向けた環境教育等の普及啓発事業

- ① 東京海上こどもマングローブ学習
- ② 沖縄県主催西表島自然体験ツアー

6. 財団の活動や地域の取組の紹介

以下のイベント、ツアー等で財団の活動や西表島の環境保全・観光管理の取組等を紹介した。

日	対象等
2022/11/12	沖縄エコライフ&ネイチャーフェア
2022/11/25	アイランダーサミット
2022/11/25	琉球大学学生
2022/11/29 2023/1/31	石垣島トラベルセンターSDGs ツアー
2022/12/16	竹富町メディアツアー
2022/12/23	地域連携ミーティング
2023/3/4-3/19	世界自然遺産展
2023/5/19	総合地球環境学研究所 LINKAGE プロジェクト
2023/6/28	JTB 八重山会
2023/8/31	法政大学国際高校

7. ヒアリング対応

JTBF、JTBF、西表植林クラブ、東京都立大、椋山女学園大、名古屋大、OCVB
日本エヌ・ユー・エス、神津島エコツーリズム推進協議会、沖縄県自然保護課
対馬里山繋ぎ塾

8. 取材コーディネート・取材対応

NHK さわやか自然百景、ぱいぬしまテレビ、日本経済新聞、海と日本プロジェクト
ラジオ「ロコラバ」、石垣ラジオ

(3) その他の事業

① 関連会議等への出席

目的達成に向けた事業に関連する以下の会議等へ出席した。

日	会議名
2022/11/16 2023/1/25	令和4年度竹富町観光振興基本計画策定検討委員会
2023/1/18 2023/6/7	第7回「山の日」全国大会実行委員会 運営委員会
2022/12/9 2023/3/16 2023/9/22	石西礁湖自然再生協議会
2022/12/20	イリオモテヤマネコ交通事故防止連絡会議
2022/12/22	西表島の観光管理計画改定のための作業部会
2022/12/22	竹富町における利用者負担の仕組み構築に向けた検討会
2023/2/7 2023/3/24	沖縄県海岸漂着物の発生抑制対策ワーキンググループ
2023/2/15	竹富町西表島エコツーリズム推進協議会
2023/2/15 2023/8/25	西表島部会
2023/3/2	崎山湾・網取湾自然環境保全地域等ウミシヨウブ藻場保全に関する連絡会議
2023/3/20 2023/5/29 2023/6/16	地域密着型エコツーリズム専門家委員会
2023/9/25	西表島の持続可能な観光のための認証制度検討会

2) 財団運營業務

(1) 理事会・評議員会の開催

4回の理事会と1回の評議員会を開催した。

(2) 能力・体制の強化

① 職員体制

第2期中に、新たに正職員1名を雇用し、体制を強化した。

② キャパシティビルディング・勉強会

- ・能力構築支援業務を活用し、キャパシティビルディングを行った。
- ・各理事の専門分野に関する勉強会を、以下のとおり実施した。

	開催日	テーマ	担当理事	参加者
第1回	2/21	マングローブ観察会	渡辺	7名
第2回	3/13	船浮地区散策	池田	8名
第3回	4/13	浦内集落・炭鉱跡散策	森本	8名

(3) 外部への発信と支援体制の確立

① イメージ戦略の検討・構築

- ・ロゴマークの再募集をし、採用・決定した。

② 賛助会員・寄付金等の募集と運用

- ・賛助会員の募集を開始した。

③ 一般向け・地域向け情報発信

- ・ホームページによる発信とリニューアルに向けた検討を行った。
- ・SNS (Facebook、Instagram) による活動の発信を行った。